

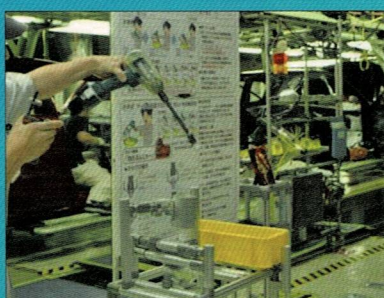
費用をかけず、現場の知恵と工夫を活かせ！
簡易自動化で生産現場を強くする。

簡易自動化研究会

Low Cost Intelligent Automation

2021年12月17日～2022年3月18日 全7回

いかに作業をやりやすく、楽にするか
治具や工具を巧みに利用した仕組みと仕掛けづくり



現場力を鍛える手段として、あらためて注目されているのが簡易自動化です。簡易自動化はモノの重力や、てこの原理などの“からくり機構”とモーターなどの動力や簡単な制御機器（センサーなど）を組み合わせて、低コストかつシンプルに自分たちで簡単な自動化設備や装置をつくるものです。生産性や安全性の向上、省人化、作業負担軽減など製造に直結する効果だけでなく、知恵や工夫を凝らしていくことによって現場が活性化するなどの効果もあります。また、より進化させ続けていくことで、自社の技術力をさらに強化することができます。

本研究会では、簡易自動化の考え方・進め方の講義とあわせ、事例講演として企業で実践されている簡易自動化の取り組みについてご紹介いただきます。現場の知恵と工夫、経験を活かした簡易自動化を実現するための一助としてぜひご活用ください。

主催 公益社団法人 大阪府工業協会

大阪府大阪府中央区南本町 2-6-12 サンマリオンタワー4F

第5回

2022年
2月25日(金)
14:30-16:30

ねじの力と位置決めでベアリングの抜き取り・圧入を短時間化・治具製作しメンテナンスの省力化

《ご講演》『鴻池運輸のからくり改善への挑戦
～自動倉庫における現場の知恵と工夫～』

鴻池運輸(株) 東日本支店神奈川綾瀬営業所 グループリーダー 宮崎 卓也 氏

《ミニ講義》『“設備の内製化と小型化”について』

機能部品は購入しても、設備は内作すること。設備に詳しくなり、改造が簡単にできるようにする。あわせて、設備を小型化し歩行のムダをとりのぞくことが重要。

第6回

2022年
3月10日(木)
14:30-16:30

包装作業を無駄な移動なく手元操作で完結 リンク機構で重量物の昇降負荷を軽減

《ご講演》『DNPにおける「からくり改善」の取り組み』

大日本印刷(株) 技術開発センター生産革新研究所北陸エンジニアリング開発部 部長 尾崎 健司 氏

《ミニ講義》『“工具の道具化、道具の自動化”について』

市販品の工具を加工して、工程（作業・対象物）の中で使いやすい“道具”にすること。あわせて、道具を用いた作業を電気・エアなどの設備の動力を利用して、小設備に置き換えることが重要。

第7回

2022年
3月18日(金)
14:30-16:30

レバー操作1つで状況に応じて自由に使い分けができる台車

《ご講演》『ダイハツ工業の簡易自動化と
からくり改善の取り組み』

ダイハツ工業(株) 池京製造部 製造部長 満留 寛 氏

《ミニ講義》『“ピッキング台車～台車ごと搬送～連結搬送へ”について』

ピッキング用の台車をサブの組立台車とし、台車の積み替えをなくし、作業性向上をはかる。搬送する際は、牽引車に台車を数台連結し、仕掛りをなくすことが重要。

各企業様の事例講演後に、当協会が『簡易自動化の進め方』セミナーを担当する講師 松田龍太郎氏より各講演内容について深掘りするディスカッションや参加者の皆様の交えた質疑応答をおこないます。あわせて、事例講演で紹介いただいた簡易自動化の要素が参加者の皆様の現場でどのように活かせるか気付きを得ていただくためのミニ講義をセットで行います。



(株)SMC 代表取締役 松田 龍太郎 氏

1974年大手電機メーカーに入社。リミットスイッチなどの設計および開発に従事。その後、製造、生産技術分野で活躍。その手腕を発揮しTPSを中心とした改善活動を社内で広く推進した。2000年退職後、(株)エス・ピー・エス経営研究所へ入社。ドイツへ赴任し現場改善コンサルタントとして60社以上の実績を積む。2006年独立し、(株)SMCを設立。欧州、そして国内でコンサルティング、セミナー講師として活躍。実務経験豊富で、元気で明るくユーモアを交えたユニークな指導に定評がある。

第1回

2021年
12月17日(金)
14:30-16:30

簡易自動化による 無駄動作の排除及び重筋作業の省力化

《ご講演》『ウシオ電機におけるUPS活動の推進
～からくりの導入・推進～』

ウシオ電機(株) 光源事業部製造部門製造革新部UPS推進G 課長 塩谷 章 氏

《ミニ講義》『“1個供給、定位置定方向、手元化”について』

常に、オペレータのベストポイントに部品・道具を配置しておくこと。作業全面配置と組付け部位の真上であることが重要。

第2回

2022年
1月13日(木)
14:30-16:30

アルミパイプでできる様々な簡易自動化を紹介 簡易なセンサー・電動も使った簡易自動化のやり方

《ご講演》『SUSのアルミパイプを使ったからくり改善(仮)』

SUS(株) ご講演者調整中

《ミニ講義》『費用をかけず、現場の知恵と工夫を活かす自動化』

てこの原理や滑車・カムなどのからくり原理とモーターやセンサーなどの動力や簡単な制御機器の機構を応用した簡易自動化の進め方について説明。

第3回

2022年
1月21日(金)
14:30-16:30

空箱と部品の入った重い箱を簡単に入れ替えること ができる『からくり作業台』

《ご講演》『パナソニックのからくり改善取組みについて』

パナソニック(株) キッチン空間事業部冷蔵庫・食洗機ビジネスユニット食洗機工場 工場長 江川 誠 氏

《ミニ講義》『“空箱回収とゴミ回収の同期化”について』

部品の搬送があれば、使用後は必ず空箱が発生する。部品投入：回収も1：1の割合で工程の流れの中に取り組むべきである。ゴミについても同様にする仕組みが重要。

第4回

2022年
2月17日(木)
14:30-16:30

歯車、部品の自重・ゴム、テコを組み合わせて重作業を省力化・安全化

《ご講演》『コベルコ建機のからくり改善のとりくみ』

コベルコ建機(株) 生産本部ものづくり推進部広島改善推進グループグループ長 近藤 靖展 氏

《ミニ講義》『“自動クランプ、インターロック、自動排出”について』

手作業による加工部品の備付け(ワーククランプ)を機械油圧、エアなどにより自動クランプにすること。加工終了後にはインターロックが外れ、自動排出する仕組みにすることが重要。

■ 会 期 2021年12月17日(金)～2022年3月18日(金) 各回14時30分～16時30分

■ 参加対象 現場改善担当者、生産技術者、
生産現場の方など

■ 定 員 40名(定員に達し次第締切ります)

■ 会 場 大阪科学技術センタービル
4階405号室
(大阪市西区靱本町1丁目8-4)
地下鉄 御堂筋線本町駅下車2号出口より西へ徒歩8分
四つ橋線本町駅下車28号出口より北へ徒歩5分



会場案内

■ 参加費用 1名につき 92,400円(消費税含む)

※12月15日(水)以降の取り消しの場合には、参加費を全額ご負担いただきます。

代理の方にご参加いただけますのでご検討ください。

■ ご 案 内 各回の詳しい開催案内は各開催日の約2週間前に登録者の方へEメールにてご連絡します。
都合により日程・講演者に変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

■ 参加申込 下欄の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにて当協会宛にお申込みください。
ホームページからもお申込みいただけます。折り返し、請求書などをメールでお送りいたします。

お申し込み
お問合せは

Osaka Prefectural Manufacturing and Industrial Association

公益社団法人 大阪府工業協会

〒541-0054 大阪市中央区南本町2-6-12 サンマリオンNBFタワー4F

TEL 06-6251-1138/FAX 06-6245-9926

2021年度 簡易自動化研究会 参加申込書

主 催 公益社団法人 大阪府工業協会 2021.12～2022.3 (全7回)

9814-1755 ST

会社名			TEL	
	/従業員数 名		FAX	
所在地	〒 _____		業種および 主要製品	
登録者	所属部署 および役職名		氏 名	
	E-mailアドレス			
登録者	所属部署 および役職名		氏 名	
	E-mailアドレス			

* 申込担当者(下記の方に請求書発行の通知メールを送ります。指定のURLにアクセスし電子ファイルをダウンロードしてください。)

所属・役職名

氏 名

E-mail(必須)

お申し込みは ▶ FAX 06-6245-9926 公益社団法人 大阪府工業協会

<https://www.opmia.or.jp/seminar>
ホームページからも受講申込できます

※申込書にご記入いただいた内容は、運営事務(請求書の発行、定例会案内などの送付)に利用します。

また、参加者名簿を作成し、講演者に配布させていただきます。その他、研修案内の送付に利用させていただく場合がございます。なお、内容の訂正・利用停止を ご希望の場合、当協会までご連絡ください。